

授業体験

杵原学校の旅「よみがえる懐かしい日々」



杵原学校の教室は貸し出しもできます。
 うち
 麗らかな陽の光のさす教室で、杵原の歴史を
 学んだり、みんなで合唱したりと、観光ツアー
 の授業体験でも利用されています。



杵原学校は、昭和 24 年に地元の人々の手作りで建てられた学校です。昭和 60 年まで 38 年間 [山本中学校] として使われた木造校舎は、昭和の懐かしい学び舎の姿を今も留めています。平屋建ての木造校舎は珍しく、左右対称の均整のとれた美しいたたずまいに特徴があります。

春になると、校舎前の枝垂れ桜を見に多くの人が訪れる人気スポットです。

杵原学校は、平成 17 年に新制の中学校校舎としては全国で初めて国の [登録有形文化財] に登録されました。

校舎は、『母べえ』『母と暮せば』『Beauty うつくしいもの』など映画、CM のロケ地としても活用されています。

国登録有形文化財



杵原学校



長野県地域発元気づくり支援金活用事業



杵原学校応援団

伝統文化の継承、地元への愛着と誇り、 世代を超えた仲間作り

昭和 60 年の閉校により校舎は放置されていました。平成 17 年に地元のみなさんが協力し大掃除をし、[杵原学校]と命名し再利用が始まりました。それに合わせて主体となって活動する杵原学校応援団が、思いを同じにする 60 人で結成されました。

応援団は、地元のこども達を中心に杵原学校での様々な体験を通じて、伝統文化の継承、地元への愛着と誇り、世代を超えた仲間作りなど次代を担う人づくりを進めています。



校舎模型展示

ありし日の校舎模型展示

旧山本中学校、旧山本小学校など 7 作品が教室いっぱいに広がっています。まさに圧巻！

令和 5 年 山本出身の金澤進氏により制作、寄贈



飯田水引展示

職人の技が光る

飯田水引は元禄時代 (17 世紀) から続く伝統工芸です。杵原学校では、寄贈された水引工芸作品を展示して当地域の水引文化を伝えています。

